



大宮の声を市議会に!

吉田一郎 市政レポート

市議員 (無所属)

2022年
11月特別号

〒331-0814
北区東大成町2-60-4
☎ 048-651-5733
携帯 080-5654-0038
no_saitama@hotmail.com

発行：やっぱり大宮市民の会 カンパは郵便振替口座 00190-9-595032 口座名義：やっぱり大宮市民の会

ゴミ処理場の統廃合で

大宮中心部に収集車を殺到させるな 「大宮西部のゴミは浦和へ」と提案し実現へ

大宮の家庭から出るゴミは西部(指扇)と東部(七里)の環境センターで処理しています。市は401億円を投じて東部をサーマルエネルギーセンターとして建替え、25年度に西部を廃止する予定です。私は大宮西部のゴミ収集車が中心街を横断して渋滞を悪化させないよう追及を続け、9月議会では大宮西部のゴミはできるだけ浦和西部に運ぶよう提案。市は「高崎線を越えない」ように収集エリアを全市的に見直すことになりました。



さいたま市のゴミ処理場

かつて浦和では、ゴミ処理施設は大崎(緑区)1か所で、浦和西部の収集車が市街地を横断していました。そこでさいたま市は浦和の渋滞緩和のために、建設費289億円をかけて、西浦和に桜環境センターを15年に開設しました。しかし大宮では、ゴミ処理施設を1つに統廃合し、ゴミ収集車の通過で市街地の渋滞を悪化させてしまうのでは許せません!

私は18年9月議会でも、収集車の原則を確認 「高崎線を越えない」

私は18年9月議会でも、収集車の原則を確認 「高崎線を越えない」

私は18年9月議会でも、収集車の原則を確認 「高崎線を越えない」

私は18年9月議会でも、収集車の原則を確認 「高崎線を越えない」

収集車の原則を確認 「高崎線を越えない」

私は18年9月議会でも、収集車の原則を確認 「高崎線を越えない」

私は18年9月議会でも、収集車の原則を確認 「高崎線を越えない」

私は18年9月議会でも、収集車の原則を確認 「高崎線を越えない」

私は18年9月議会でも、収集車の原則を確認 「高崎線を越えない」

私は18年9月議会でも、収集車の原則を確認 「高崎線を越えない」

行政打撃 縦割りを打破

病院跡地の隣接地に公園整備を提案 児童センター跡地売却が見直しに

さいたま北部医療センターの跡地について、北区自治会連合会は①体育館を含む運動施設、②植竹公民館や植竹児童センターの建替え、③多目的広場などの要望書を提出していました。

9か所、南区8か所に対して北区は1か所だけと判明。10月7日の決算特別委員会で、公園整備を担当する都市局を追及しました。

吉田一郎 市民館と児童センターの跡地は、売却ありきの方針を改めさせることができました。今後も地元の声が実現できるように、監視や追及を続けます。

吉田一郎 西部環境センターが3年後に閉鎖になったら、大宮西部のゴミをどこへ持っていくのか。大栄橋など大宮の中心街に収集車を殺到するのは絶対にやめて欲しいとこれまでさんざん言ってきた。宮原や日進は東大宮バイパスを走ってサーマルエネルギーセンターへ行くだろうが、指扇や三橋のゴミは新大宮バイパス

資源環境推進部長 収集エリア検討部会を今年設置し、委員が指扇の例えば大栄橋に集中するとかそういったことがないよう視野に入れた検討していきたい。

吉田一郎 大栄橋を通らなくても、大成ガードや大成第二ガードを通れば収集車が旧中山道に殺到する。資源環境推進部長 委員が

吉田一郎 病院跡地に多目的の広場を作らないのなら、植竹公民館と児童センターの跡地に公園を作ったかどうか。スポーツ文化局と都市局が連携するべきだ。

高橋副市長 市民館と児童センターの跡地は、売却ありきの方針を改めさせることができました。今後も地元の声が実現できるように、監視や追及を続けます。

高橋副市長 地元の声も届いているし、未利用地は行政での使用が最優先となる。ともいえる要望も踏まえて考えるべきだ。

高橋副市長 地元の声も届いているし、未利用地は行政での使用が最優先となる。ともいえる要望も踏まえて考えるべきだ。

高橋副市長 地元の声も届いているし、未利用地は行政での使用が最優先となる。ともいえる要望も踏まえて考えるべきだ。

●身近な支所で生活相談ができるように提案

さいたま市には区役所のほか、支所や市民の窓口が19か所あり、北区には宮原と日進に支所があります。近年ではマイナンバーカードを使えばコンビニで住民票や戸籍、印鑑証明が取得できるようになり、手数料も安い...

吉田一郎 支所では介護保険の手続きは取り扱っていないが、今後は介護認定などの行政相談や生活相談など新しい業務に変えていくべきではないか。区政推進部長 証明書交付件数の減少や電子申請の普及...

住民票の交付経費はコンビニ226円に対して、区役所や支所の窓口では2407円もかかっています。今後はコンビニ交付を積極的に進めるとともに、支所には市民の身近な相談窓口としての役割も持たせるべきです。

議員は「エロ動画」を販売しないで 議会でガイドライン制定を審議へ

来春の市議選に向けてさまざまな新人候補予定者が活動を始めていますが、立憲民主党公認の新人女性議員が、男性を性的に興奮させることを目的とした映像（DVDや動画配信）を現在も30本近く販売していることが判明。10月20日の市民生活委員会では、人権政策・男女共同参画課は「『性の商品化』は問題がある」「そのような女性には、自己がかけがえない個人であること意識を養う教育や啓発が必要」という認識を明らかにしました。

公職に就く者の映像作品の販売にガイドラインの制定を求める請願

〈請願の趣旨〉 議員という公職に就く者が痴漢行為等の犯罪を誘発しかねない映像作品を販売することがないよう、さいたま市議会は選管に確認しながらガイドラインを制定してください。〈請願の理由〉 来春の市議会議員選挙に向けて各政党が相次いで立候補予定者を発表しています。立憲民主党も立候補予定者となる現職市議員や新人の市政担当政務委員を発表しました。北区の新人女性議員のうち1人は「タレント」としてこれまで数多くのDVD等の映像作品に出演していますが、そのほとんどが男性を性的に興奮させるための作品で、複数の男性に胸を揉ませたり臀部を触らせるなど女性として見るに耐えない内容が含まれており、現在も販売中です。25歳以上で日本国籍を有し市内に居住しているのであれば、いかなる者でも被選挙権は保障されなくてはなりません。...



大宮東口だけ 市が独自処理

下水はすべて「県にお任せ」を提案し実現へ 毎年1.5億円、改築費126億円が節約に

さいたま市の下水は大部分を県の下水処理場（戸田と三郷）で処理していますが、大宮には芝川沿いに独自の下水処理場があり、大宮東口の一部地域の下水はここで処理しています。私が10月の決算審査で確認したところ、老朽化した施設の改築に今後126億円が必要なのが判明。大宮の下水処理場は閉鎖して、コスト削減を図ることを提案しました。

の経費を使っています。私は10月7日の決算特別委員会で、大宮の下水処理場を廃止して県に一本化する（コスト）を、下水道担当の建設局に提案しました。吉田一郎 県の流域下水道に全部変えた場合、コストは何か増えるのか。

下水道維持管理課長 建物への改築に126億円かかることを試算している。吉田一郎 下水処理センターを廃止すれば毎年1.5億円浮くうえに、126億円を使わずに済む。早急に県に一本化するべきだ。下水道維持管理課長 委員

隣のし尿処理場も 廃止し公園拡大を

仰せの通りできるだけ早く廃止した方がいいと我々も思っている。下水道がない地域からバキュームカーで集めたし尿は、下水処理センター隣の南部浄化センターと、浦和のクリーンセンター西堀で処理しています。環境局はし尿処理場を大宮に一本化することを計画。来年度から50億円かけて南部浄化センターの長寿命化工事を始める予定です。一方で都市局は、2つの処理場の北側で、防災拠点兼ねたセントラルパークを建設するため今年度から用地買収に着手。将来的には処理場を含めた南側にもセントラルパークを拡大する構想を持っています。建設局と環境局、都市局がバラバラな計画を進めて

いる現状に対して、私は10月17日の総括質疑で提案しました。吉田一郎 下水処理センターの廃止とともに、し尿処理場も南部浄化センターを廃止して西堀に一本化し、2つの処理場の跡地にセントラルパークを拡げられるよう、建設局と環境局、都市局が縦割り行政の弊害を排して連携すべきだ。小川副市長 これらの事業はそれぞれ関係していることから、下水処理を県の流域下水道に編入した場合の跡地のあり方について、関係部局で調整を図りたい。

日曜にケガや火傷したら!? さいたま北部医療センターでの休日診療科目に 外科の追加を提案

大宮休日夜間急患センター（さいたま北部医療センター）では、内科の夜間診療や小児科のオールナイト診療の他に、病院が閉まっている休日に内科・小児科・耳鼻科・眼科の診療を実施し、大宮医師会の医師が交替で担当しています。私は外科の休日診療も必要だと、10月6日の決算特別委員会で提案しました。

考えていない。家庭で対処して翌日以降受診するか、必要に応じて救急車を。吉田一郎 外科は耳鼻科や眼科より必要性が薄いという認識なのか。地域医療課長 外科は対応できる疾患が限られるので救急病院が対応することにしたと聞いているが、医師会や医療機関と連携しながら必要な体制を整備できるように取り組んでいきたい。外科の休日当番医は、さいたま北部医療センターや大宮中央総合病院、市民医療センター、指扇病院、西大宮病院、双愛病院、自治医大などが交替で実施していますが、どこかの病院が当番なの事前に調べて、電話で確認しなくてはなりません。さいたま北部医療センターに医師を派遣する仕組みも整えるべきです。

かつて大宮市は豊かな財政をもとに、県内でいち早く53年から下水道の整備を始め、独自の下水処理場を建設しました。一方で埼玉県は72年に戸田に下水処理場を建設し、上尾から川口までの下水をまとめて処理する荒川左岸南部流域下水道を開始。83年には三郷に中川流域下水道の処理場が完成し、岩槻や浦和美園はどちらを利用

現在さいたま市は112万人が戸田の処理場を利用し、大宮の処理場を利用するのは宮町、大門町、東町、高鼻町、堀の内、天沼の1万1300人に過ぎません。市は昨年度、戸田処理場の負担金として県に57億6775万円を支払いましたが、大宮の処理場の運営経費は3億1691万円で、1%の下水処理に5%以上



さいたま市の下水道

下水道維持管理課長 建物への改築に126億円かかることを試算している。吉田一郎 下水処理センターを廃止すれば毎年1.5億円浮くうえに、126億円を使わずに済む。早急に県に一本化するべきだ。下水道維持管理課長 委員

大宮休日夜間急患センター（さいたま北部医療センター）では、内科の夜間診療や小児科のオールナイト診療の他に、病院が閉まっている休日に内科・小児科・耳鼻科・眼科の診療を実施し、大宮医師会の医師が交替で担当しています。私は外科の休日診療も必要だと、10月6日の決算特別委員会で提案しました。

さいたま北部医療センターや大宮中央総合病院、市民医療センター、指扇病院、西大宮病院、双愛病院、自治医大などが交替で実施していますが、どこかの病院が当番なの事前に調べて、電話で確認しなくてはなりません。さいたま北部医療センターに医師を派遣する仕組みも整えるべきです。

さいたま市議会 令和4年11月

救急車

「コロナウイルスを除菌」「車イスごと救助」 宣伝文句に踊らされ高額車両を次々購入

オゾン発生する救急車 除菌効果はまだ未検証

9月議会では救急車3台を1億0758万円で更新する議案が審議されました。

コロナウイルスを除去するためのオゾン発生する空気清浄機付きだと言います。私は9月16日の市民生活委員会で確認しました。

吉田 一郎 なんかウサンくさい。オゾンでウイルスを除去できるかは、科学的に実証されているのか。

警防課長 検証の詳しいデータはない。

吉田 一郎 この空気清浄機を付けなければ、救急車はいくらで買えるのか。

警防課長 今回の新たなオゾン発生させる空気清浄機の原価は1台37万円。

オゾンには殺菌効果がありますが、人体に有害とも言われています。狭い車内にオゾンが充満したら、患者や救急隊員の健康を脅かしかねません。

持ち運びのできるオゾン発生器なら1万数千円で購入できます。各消防署に1台備えて出勤から戻った救急車を除菌すれば十分です。

浦和優先の道路整備で最新車両通行に黄信号

ベント製の先端屈折式はしご付消防車を1億7600万円で購入する議案も審議されました。はしごは30分で先端の籠は前が開き、車イスをそのまま載せて救助できると言います。

吉田 一郎 ビルの窓やベランダからどうやって車イスごと救助するのか。警防課長 状況を見てからの判断になると思う。



購入予定のベント製はしご車

吉田 一郎 ベランダには手すりやボードがあるが、電動カッターで切り取って車

このはしご車は北消防署に配備される予定です。北区で一番大規模なマンションは宮原駅西口にあるパークシティさいたま北です。

吉田 一郎 ここで火事が起きた場合、北消防署からどうやって行くのか。警防課長 17号もしくは旧

中で宮原駅方面に向かう。

●市立病院の治療費未払いに「硬軟両様」の提案

決算の審査で私は市立病院の治療費未払いのデータを公開させたところ、17年度の628件3651万円から21年度は1097件5216万円へ1.43倍に激増していたことが判明。10月11日の決算特別委員会で問いただしました。

吉田 一郎 なぜ未払いがすごい勢いで増えているのか。
医事課長 病院の収益が増加した分、未収金も増加した。
吉田 一郎 患者の数が4割も増えたのか。
医事課長 コロナによる景気低迷の影響もある。
吉田 一郎 コロナ前の19年度まででも毎年増えている。
医事課長 それ以外にも患者さんの事情もある。
吉田 一郎 患者さんの事情もあるだろうが回収する側の姿勢もあるはずだ。昨年度は248件936万円の治療費が回収できず債権放棄になったが、死亡や破産を除いた95%は5年間回収できずに時効を迎えている。なぜか。
医事課長 督促状や催告状を郵送したり、電話で支払いのお願いをしているが、郵便が返送されたり電話が繋がらなくなり時効を迎えてしまった。

治療費が未払いになっても手紙や電話で催促するだけで、年間1000万円近くが踏み倒されている実情はあまりにお粗末です。

私は17日の委員会で「民間の病院と違って市立病院なら、病気で働けず支払い能力がない人には社会福祉協議会の生活福祉資金貸付制度を案内したり、場合によっては生活保護を案内したりもすべきだ」と提案するとともに、支払い能力があるのに払わない人に対しては、市営住宅の家賃滞納のケースと同じように、市は支払いを求めて裁判に訴えることも提案しました。

2022年9月議会の会派別議案賛否一覧表

議案の内容	無所属							共産
	吉田	川村	帆足	自民	公明	民主	改革	
一般会計補正予算(6)新型コロナ対応地方創生臨時交付金5億1480万円	×	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(7)国際芸術祭2023開催費用5億3253万円など	×	×	△	○	○	○	○	×
国保事業特別会計補正予算(2)剰余金積立3億5964万円など	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険事業特別会計補正予算(1)剰余金積立21億1748万円など	○	○	○	○	○	○	○	○
食肉中央卸売市場及び屠畜場事業特別会計補正予算(1)光熱費増額3094万円	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計補正予算(1)北部配水場更新工事増額4億3458万円	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業会計補正予算(1)ポンプ場電気代9344万円増額	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(8)企業の省エネ機器購入補助5億円追加など	×	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度一般会計及び特別会計決算	×	×	○	○	○	○	○	×
令和3年度水道事業会計決算	×	×	○	○	○	○	○	×
令和3年度病院事業会計決算	×	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度下水道事業会計決算	×	×	○	○	○	○	○	×
職員の定年延長(60歳→65歳)	○	○	○	○	○	○	○	○
地方公務員法の改正に伴う職員の育児休暇の条例改正	○	○	○	○	○	○	○	○
地方公務員法の改正に伴う教職員の条例改正	○	○	○	○	○	○	○	○
さいたま北部医療センター跡地活用事業者選定委員会の設置	×	×	○	○	○	○	○	○
市営住宅の入居資格の継承を同性愛の相手にも等	○	○	○	○	○	○	○	○
60歳に達した水道局職員の給与は翌年4月以降7割に	○	○	○	○	○	○	○	○
市民会館うらわ解体工事請負契約(12億6500万円)	○	○	○	○	○	○	○	○
市営馬宮住宅解体工事請負契約(7億4580万円)	×	○	○	○	○	○	○	○
小型水槽付消防ポンプ車の購入(3台)1億5345万円	○	○	○	○	○	○	○	○
災害対応特殊水槽付消防ポンプ車の購入(2台)1億3288万円	○	○	○	○	○	○	○	○
先端屈折式はしご付消防車(1台)1億7600万円	×	○	○	○	○	○	○	○
救助工作車Ⅱ型の購入(1台)1億5829万円	○	○	○	○	○	○	○	○
救急車の購入(3台)1億0758万円	×	○	○	○	○	○	○	○
首都圏高通行料金の変更(事前登録していない車にも障害者割引を適用)	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の認定	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○
岩槻区役所内別館・新療育センター建築工事契約(3億1444万円)	○	○	○	○	○	○	○	○
人事委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○
☆さいたま市の各選挙区から選挙すべき議員の数に関する決議	×	○	○	○	○	○	○	○
★こころの電話の一層の充実を	○	×	×	×	×	×	×	×
★コロナでも花火大会の日時公開を	○	○	×	×	×	×	×	×
★七里の道路予定地は開通まで公園に	○	○	×	×	×	×	×	×
【採択】★小中学校でマスクを外せるガイドラインの周知徹底を	○	○	△	▲	○	×	×	○
上記請願の採択を受けて執行部は議会に報告を	○	○	○	▲	○	×	×	○
★電柱の新増築でカーブミラーなどが混乱しないように	○	○	×	×	×	×	×	×
★高校生までの医療費無料化を	×	○	×	×	×	×	×	×
★国会でカルト規制の議論を求める意見書を	○	○	×	×	×	×	×	○

○賛成 ×反対 △退席 ▲賛成5、退席2(青羽、萩原) ●賛成15、欠席1(佐田)
◎議案の提出議員や請願の紹介議員が所属する会派
☆委員会提出議案と議員提出議案 ★市民が提出した請願

吉田 一郎が反対した議案

■一般会計補正予算(6) 障害者・高齢者施設の職員に週2回抗原検査を実施。無症状の感染者の場合、抗原検査では6割が「陰性」と出てきてはなりません。9月

■一般会計補正予算(8) 照明、空調、冷蔵庫などを省エネ機器に買い替えた中小企業の補助に、6月議

■水道事業決算■下水道事業決算 さいたま市の水道料金は県内で12番目、下水道料金は9番目に高い一方で、生活保護で上下水道代

■各選挙区から選挙すべき議員の数に関する決議 来春の市議選に向けて区ごとの定数をどうするか、「選挙後に考えるかも」では意味がありません。

■尖端屈折式はしご付消防車の購入■救急車の購入 《3面参照》

■病院事業会計決算

60万円の減収。これでは市民1人あたり2000円を余分に負担させられているようなものです。

催。イベントに大金を注ぐやり方には反対です。

月から感染者の全数登録が見直されて買い物外出が自由になり、入国者の検査が廃止されるなど、コロナの「インフルエンザ並み対応」が進む中、施設に入居する障害者や高齢者の家族との面会は緩和すべきでしょう。

私は日進・宮原はさいたま市の副都心なのに、道路整備を放置し続ける「浦和優先」の都市基盤整備の現状も批判して反対しました。

実際に北消防署から17号を北上しても新大宮バイパスには入れません。

「コロナウイルスを除菌できる救急車」「車イス対応のはしご車」という宣伝文句に乗せられて、実用面が疑わしい高額車両の購入に飛びつくのには疑問です。

20年度に担当職員の人員費を含めると8億7274万円を使い「国際芸術祭」を開催しましたが、来年もほぼ同額の予算を使って開

2021年度 清水決算

巨額な税金の無駄を指摘し 吉田一郎は反対 10月22日の本会議で述べた反対理由 (抜粋)

●ウケ狙いの記念碑や赤字垂れ流しの箱物はいらぬ
清水市政は東京五輪に人件費込みで4年間に20億6905万円を使いました。聖火リレーのゴール地点となる新都心公園に、ウケ狙いでリレー開催前に記念碑を建てようと8000万円を計上していましたが、私が「万が一、聖火リレーが中止になったら爆破するの!?」と迫ったところ、記念碑の建設は見合わせになりました。

結局聖火リレーは本市では中止となり、かわりに新都心公園に387人を集めてセレブレーション(祝賀会)を開催し、酒樽並みの小さな記念碑を385万円で作りました。当初よりだいぶ安くなったとはいえ、やってもいない聖火リレーの記念碑は建てるべきではありません。

建設費10億3405万円をかけた大宮盆栽美術館は、「盆栽村を訪れる新たな観光客が年間15~20万人増える」という触れ込みでオープンしましたが、小中学校の社会科見学や視察、講座出席者などを除いた入館者数は昨年度1万5237人で、1億5405万円の赤字を出しました。開館以来の累積赤字は17億9182万円に達し、5億円で購入した展示品の盆栽は評価額6560万円分が枯れています。

清水市長は続けて総額42億3000万円をかけて岩槻人形博物館を建設しましたが、昨年度の入館者数は2万9254人で目標の7万4000人には到底及ばず、来場者による経済効果は市の大本営発表でも6000万円に過ぎません。その一方で、収入534万円に対して人件費を含む経費は2億0407万円で、盆栽美術館を上回る1億9872万円もの赤字を出しています。収蔵品の人形5000点のうち「岩槻の人形」は10点に過ぎず、購入時からボロボロの状態でも修復作業が続いています。

赤字を垂れ流すうに、盆栽は枯れるわ人形はボロボロだわの箱物施設は思い切って閉鎖をすべきです。

●再開発や公民連携の失敗を繰り返すな

4月にオープンした中央デパート跡地の再開発ビル「大宮門街」は、491億円の公費を投じたにも関わらず、テナントの多くは賑わいとは無縁なクリニックが占め、旧中に面した1階は銀行や郵便局で土日や夜間は閉店してしまい、人通りが少ない「ブラックホール」と化しています。オープンを待ち望んでいた大宮住民の間

からは「大型店は誘致しなかったのか」「JRのエキュートの方がよっぽど個性的な店が集まっている」と失望の声が渦巻いています。多額の補助金を出す以上、そのテナント選定は再開発組合の目先の利害に任せるのでなく、大宮のためになるのか住民のためになるのか、市がしっかりと主導権を握るべきであり、「大宮門街」の失敗は今後の再開発の教訓とすべきです。

「大宮門街」に移転した市民会館おおみやや、搬入用エレベーターが小さすぎる致命的な欠陥のため大道具を運び込むのに支障があり、18年8月の文教委員会では「大規模な演劇やオペラを誘致しようと言う観点では作っていないのか」という追及に対し、文化部長は「企業利用も想定してのこと」と開き直る始末です。

利用料金は浦和駅前のコミュニティセンターに比べて2~5倍で、市は浦和のコミセンは市民が利用するための施設なので光熱費程度の徴収に留め、大宮の市民会館は企業利用を想定した料金にしたという、まさに「浦和におらずば市民にあらず」の姿勢は断じて容認することができません。市民会館おおみやはその名の通り市民のための施設として料金も設定し直すべきです。

「浦和優先」の相川前市長は中央図書館や市民活動サポートセンター、国際交流センター、浦和コミュニティセンターなど市民のための施設を浦和に集中建設した一方で、清水市長は大宮の公共施設や市有地を片っ端から企業に使わせようとしています。

大宮区役所と大宮図書館を統廃合した後、昨年12月に旧大宮図書館を丸ごと戸田建設に貸してオープンした「Bibili」は、1日平均500人足らずの来場者しかない閑散ぶり、1階のテナントは半年足らずで逃げ出した

店もあり、2階の貸オフィスは12室のうちいまだ5室しか埋まらず、公民連携の失敗例です。戸田建設との10年契約を短縮し、旧大宮図書館は隣接する市立博物館の一部にし、市民のための施設として活用すべきです。

●「地下鉄は地震に強い」のウソ宣伝はやめるべき

沿線開発を含めると3000億円と言われる岩槻への地下鉄延伸ですが、建設費は最終的にいくらになるのかわかりません。開業後は毎年膨大な赤字負担が加わります。清水市政は東日本大震災時に埼玉高速鉄道が早く運転を再開したことを例に挙げ、「地下鉄は地震に強い」とアピールしていますが、浦和美園から岩槻までは地上に高架で建設するので当てはまりません。また震源が遠く離れた宮城だった東日本大震災とは異なり、直下型の阪神淡路大震災では復旧まで最も時間を要したのは神戸高速鉄道=地下鉄で、トンネルが陥没したために運転再開まで7か月もかかっています。

決算審査でそれらの点を問いただすと、未来都市推進部は「そういった点も含めて国と協議しているところ」と曖昧な答弁を繰り返すだけです。それなら「地下鉄は地震に強い」などと宣伝すべきではありません。

岩槻から東京都心への利便性向上は、まず大宮駅の京浜東北線階段横の改札口を早急に復活させるべきであり、私が9年前の市長選挙で「吉田プラン」として掲げ、その後東武鉄道が中期経営計画に盛り込んだ東武野田線と伊勢崎線の直通運転に市は全面的に協力することによって実現すべきです。

財政破綻を招く岩槻への地下鉄建設は、今こそきっぱり断念すべきです。

●保養施設で男性従業員が女湯入浴の「悪習」を追及

市内の小中学生は館岩自然の家で自然の教室(林間学校)を行っていますが、館岩は今年4月から中規模修繕工事で2年間閉鎖されているため、同じ南会津町の市の保養施設「ホテル南郷」を使用しています。

7月にある小学校が利用した際、女子児童が入浴する前に女子教員が女湯を点検したところ、男性従業員が入浴していた事件が起きました。学校では帰校後に保護者会を開き、現場に居合わせた児童1人1人へのケアを行いましたが、ホテル南郷の指定管理を行っている業者からは市の担当部署に報告がなく、保護者から手紙を頂いた私が知人を通じて市に問い合わせ、担当部署は3週間後に事件を知ったという状況でした。

一体どういうことなのか、9月20日の市民生活委員会を追及しました。

吉田一郎 女湯に男性従業員が入っていたら事件だ。
市民生活部長 その男性従業員は午前中に浴場清掃を、午後には草刈りをした後、浴場を利用した。

吉田一郎 従業員が作業後に汗を流すのは当然だが、女湯に男の従業員が入るのは問題ではないか。

市民生活部長 女湯に入ったではなく、清掃した場所に入ったものと認識している。

吉田一郎 おかしな性的嗜好の男が、これから女性が入って来る浴場に入る事件も含めて問題はないのか。

市民生活部長 改善が必要な事案だとは捉えている。

ホテル南郷は08年から市の直営に代わって南会津町の第三セクターが運営するようになり、「食事が美味しくなった」と評価されていました。

今回の事件でダシた体質が露呈した形になりましたが、過疎地のため事実上他の業者に変えるわけにはいきません。市は指定管理者に具体的な再発防止策を求めるとともに、現地訪問の増加などを通じてチェック機能を強化することになりましたが、子どもたちや市民が安心して利用できるよう指導を徹底すべきです。

自民大宮派の議員2人が
統一会系誌購読
議員2人が政務活動費を返還
ズサンな会計士のチェック体制

昨年年度、政務活動費で統一会系機関誌を正規の購読料より高値で購入していた(前号参照)。
私は川村準議員(無所属・南区)や市民2人とともに政務活動費を市に返還するよう求めて住民監査請求を提出しましたが、9月27日に2人は「しっかりと調査して購入すべきだった。不信感をおぼる結果となり、申し訳なく思う」と市に計7万2千円を返還しました。政務活動費の使い方を巡っては、私は毎年のように住民監査請求を提出していますが、20年1月にも問題を指摘した民主改革の議員3人が計4743円を返還しています。

さいたま市議会では年間605万円を会計事務所に払って、政務活動費が適正に使われているか領収書などをチェックしています。それなのに毎年のように不正や不適切な使用が見つかり、返還する議員が続いているのはどういふことかと、9月30日の決算特別委員会を追及しました。

吉田一郎 過ぎたに返還があった時も同じ会計事務所か。
秘書総務課長 業務委託は07年度から始めたが、15年度からは一般競争入札で同じ業者をお願いしている。
吉田一郎 領収書を調べても、ちゃんと調査をやらなければ住民監査請求を出されて返すハメになっている。議員に自浄能力がなく、チェックもズサンな体制なら、不正の温床。政務活動費は廃止すべきです。

住民監査請求の提出で政務活動費を返還した議員

出雲圭子	立憲民主党	西区	237円	JR運賃	浦和の市役所への交通費を旅費として支出
小川寿士	立憲民主党	北区	4320円	駐車場代	政党活動を兼ねた駅頭活動に支出
小柳嘉文	国民民主党※	浦和区	189円	振込手数料	銀行振り込みを複数回に分割
新藤信夫	自由民主党	大宮区	3万6000円	資料購入費	統一会系機関誌を定価より高値で購入
鶴崎敏康	自由民主党	見沼区	3万6000円	資料購入費	統一会系機関誌を定価より高値で購入

※現在は離党し無所属

吉田一郎は、市長から支給される政務活動費(年間408万円)を受け取らずに活動しています。